

## ● 訪問予定の幼稚園・保育所などについて ●

### ● ビクトリア州の政府機関サステナビリティ・ビクトリア

サステナビリティ・ビクトリアは、2005年に制定された「ビクトリアの持続可能性に関する法」に基づいて定められた州政府の機関です。ビクトリア州の人々に、環境への負荷の軽減と自然資源など、限られた資源の持続可能な活用の道筋を示すことを目的としており、そのために必要な教育も取り扱っています。州内の教育施設などとのパートナーシップにも力を入れています。



### ● メルボルン王立植物園「子どもの庭」

子どもの庭は、大都市に住む子ども達に、自然とふれあえる冒険的な世界をつくり、自然体験を通じて植物や自然に関心をもってもらうことを目的とする施設です。5000平方メートルの敷地内には、熱帯雨林などオーストラリア固有の植物のほか、岩の洞穴、植物の迷路やトンネル、湿地や小川など、子どもの好奇心をくすぐる要素にあふれています。



### ● セントレオナルズ・コーニッシュ・キャンパス初期学習センター

このセンターの園庭には、地域固有の植物がたくさん生えています。自然に近い水辺もあります。これらの環境は、子ども達に人気があるだけでなく、野生の生きものにとっても魅力的な場所となっています。そのため、チョウなどの昆虫や、カエル、野鳥などがやってきました。子ども達は、生きた教材から自然について多くのことを学んでいます。



### ● KUラッシュカッターズ・ベイ幼稚園

オーストラリア第一の都市シドニーの中心市街地に近い地区にある、都会のオアシスの様な幼稚園です。都市の幼稚園ということから、様々な文化的背景をもった子ども達が言葉の壁をもとめせず一緒に遊んでいます。ニュー・サウス・ウェールズ州のカリキュラムの枠組みに則って、最新の教育理論に基づいた環境や自然とのつながりをもった保育を実践しています。



※視察先は、受入れ側の事情などにより、変更される場合があります



### ● RMIT 大学講師スー・エリオット氏

人と自然が共存する社会づくりのための教育、自然ゆたかな野外の遊び空間、幼児のための理科教育を主な研究テーマとしています。「カタツムリもあうちに住んでるー幼児期の子どものための環境教育」など共著も多数。自然とのふれあいや自然ゆたかな園庭が子ども達に与えるプラスの影響などについて話をさせていただきます。



### ● コバーク保育所

コバーク保育所の自然ゆたかな園庭づくりは12年前に始まりました。心地より木陰を提供してくれるユーカリの大木を中心とした広い園庭は、子どもが自由に走り回れるよう、既製の遊具は最小限にとどめています。その代わりに低木や野草などが生えたエリアやコンクリートの囲いを取り外した砂場、ちよろちよろ流れる小川などがあります。



### ● セントキルダ・アンド・バラクラバ幼稚園

この幼稚園は、1911年に創設の100年以上の歴史を誇る施設です。園庭には保存樹木の指定を受けているペパーコーンの木がそびえています。この幼稚園では持続可能な社会のための保育を実践しており、資源の有効利用にも力を入れています。気球に付いていた大きなバスケットや古タイヤなどを遊具としてリサイクルしています。壊れた木のポートは多様性ゆたかな花壇に再利用されています。



### ● KUピーターバン・ラ・ベルズ幼稚園

この幼稚園の園庭内に生えている植物は、ほとんどがこの地域にもともとあった植物です。それによって昆虫や鳥などのたくさんの動物たちが集まってきます。こうした野生の生きものほかに、園では生きた教材としてニワトリなどの家畜も自然なかたちで飼育しています。自然と命のサイクルにあふれた園庭での様々な体験を通じて、子ども達の自然への興味や愛情も日々大きく育っていきます。

写真はイメージです

## ● 日程 ●

日次	月日曜	発着・滞在地	時刻	交通機関	概要	食事
1	2/21 (月)	成田空港 東京(成田)発	17:45 20:00	QF022	各自、成田空港第2旅客ターミナルビル集合場所へお越し下さい 空路、シドニー経由メルボルンへ 【機内泊】	夕機
2	2/22 (火)	シドニー着 シドニー発 メルボルン着 メルボルン滞	07:35 09:30 11:05 午後 午後	QF421 専用車 徒歩	着後、ホテルへ ●ビクトリア州の政府機関サステナビリティ・ビクトリアにてレクチャー ○フィッツロイガーデン、キャプテンクックの家など自由見学 【メルボルン泊】	朝機 昼○ タ×
3	2/23 (水)	メルボルン滞	午前 午前 午後 午後	専用車	●メルボルン王立植物園施設内でRMIT大学スー・エリオット講師のレクチャー ●メルボルン王立植物園「子どもの庭」を視察 ●コバーク保育所の視察 ○市内観光要所を巡りホテルへ 【メルボルン泊】	朝○ 昼○ タ×
4	2/24 (木)	メルボルン滞 メルボルン発 シドニー着	午前 午前 15:00 16:25	専用車 QF442 専用車	●セントレオナルズ・コーニッシュ・キャンパス初期学習センターの視察 ●セントキルダ・アンド・バラクラバ幼稚園の視察 空路、シドニーへ 着後、市内観光要所を巡りホテルへ 【シドニー泊】	朝○ 昼○ タ×
5	2/25 (金)	シドニー滞 シドニー発	午前 午後 22:05	専用車 QF021	●KUラッシュカッターズ・ベイ幼稚園の視察 ●KUピーターバン・ラ・ベルズ幼稚園の視察 ○サーキュラーキー、ロックス、オペラハウスなどの見学や買物など各自自由行動 空路、帰国の途へ 【機内泊】	朝○ 昼○ 夕機
6	2/26 (土)	東京(成田)着	06:00		着後、解散	朝機

※上記スケジュールは2010年08月19日現在のもので、発着日時および交通機関は諸事情により、変更になる場合がございます。予めご了承ください。お申し込みは添付の申込用紙にてお願いします。  
利用予定航空会社：カンタス航空(QF) / エコノミークラス  
利用予定ホテル：【メルボルン】リッジズメルボルン(部屋指定なし)、  
【シドニー】リッジズワールドスクエアシドニー(部屋指定なし)

※禁煙・喫煙のご指定はお受け致しかねます。  
※航空機の座席配列や空港での個人チェックインに伴い、同行者の方でも隣りあわせにならない場合があります。  
食事：朝3回、昼4回、夕0回(機内食を除く) 略号：朝…朝食、昼…昼食、夕…夕食、機…機内食  
時間帯の目安：朝6:00-8:00 午前8:00-12:00 午後12:00-17:00 夕刻17:00-19:00 夜19:00-23:00

## ● 魅力あふれるメルボルンとシドニーに滞在

ツアーでは、オーストラリアの2大都市、メルボルンとシドニーに滞在します。ビクトリア州の州都メルボルンは、エコノミスト誌の「世界で最も暮らしやすい都市」調査で1位を2度獲得しています。「ガーデン・シティ」の別名の通り、市内には450以上の緑豊かな庭園や公園が点在しています。ワインとグルメ、アートの街としても有名です。古都の風格を感じさせる街並みをメルボルン名物トラムが颯爽と走ります。ニュー・サウス・ウェールズ州の州都シドニーは、世界三大美港と言われる美しい港に面した都市です。世界遺産のオペラハウスやシドニー・ハーバー・ブリッジのあるサーキュラーキー地区、入植・開拓時代の雰囲気を残すロックス地区など、観光名所も港の付近に集中しています。少し足をのばせば、広大な国立公園や美しい海岸など豊かな自然にふれることができます。



## ● 視察内容に関するお問い合わせ

### ▲ (財)日本生態系協会

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル  
TEL 03-5951-0244 FAX 03-5951-2974 URL <http://www.ecosys.or.jp/eco-japan/>  
(財)日本生態系協会は、自然と共存する美しいにづくり・まちづくりを目指して活動するシンクタンクです。私たちの生存基盤である自然生態系を守り、経済、社会、文化のあり方について国内外の情報を広く集め、市民や議員、政府機関等に提案を行っています。学校・園庭ビオトープづくりや活用などを通じた環境教育の推進、各種セミナーなどの開催、子ども環境管理士およびビオトープ管理士の認定、書籍の発行など、多岐にわたる取り組みを行っています。